



平成 25 年 2 月 1 日

各 位

会 社 名 大王製紙株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐光 正義
コード番号 3880 東証第一部
問合せ先 業務改革部長 魚田 敏夫
TEL 03-3271-1454

子会社の合併に関するお知らせの件

平成24年9月7日に公表した中期事業計画に基づき、当社は経営基盤の再構築を進めております。そのなかで、平成25年4月1日付で下記子会社が合併することを各社の取締役会で決議しましたのでお知らせいたします。

記

1. 合併の目的

当社の子会社は、これまで同一業種のなかで分社化していたため、一社毎の規模が比較的小さく、収益改善を進める力が分散しておりました。そこで、同一業種内の子会社を統合して一体運営することにより、従来よりも幅広い事業展開ができるようにし、現在進めている収益改善のスピードアップを図って、事業基盤を強化いたします。また、管理コストの拡大や組織見直し及び業務改革による業務効率を高めることにより省力化を進めてまいります。

2. 合併の要旨

(1) 合併の日程

子会社の取締役会決議日	平成 25 年 1 月 17 日～2 月 1 日
子会社の株主総会決議日	平成 25 年 2 月 21 日、22 日(予定)
合併期日	平成 25 年 4 月 1 日(予定)

(2) 合併の方式

下記子会社を存続会社とする吸収合併方式で、吸収される子会社は解散いたします。

①段ボール会社 (取締役会 1 月 18 日実施、株主総会 2 月 21 日予定)

〈存続会社〉	中部大王製紙パッケージ株式会社	(連結子会社)
	大王製紙パッケージ株式会社	(連結子会社)
	関西大王製紙パッケージ株式会社	(連結子会社)

中国大王製紙パッケージ株式会社 (連結子会社)

九州大王製紙パッケージ株式会社 (連結子会社)

大王製紙テザインパッケージ株式会社 (連結子会社)

存続会社である中部大王製紙パッケージ株式会社は、合併に伴い「大王パッケージ株式会社」に社名を変更します。(連結子会社)

②販売会社 (取締役会 1 月 18 日実施、株主総会 2 月 21 日予定)

<存続会社> 大建紙販売株式会社 (連結子会社)

大阪紙販売株式会社 (連結子会社)

中京紙ホルブ販売株式会社 (非連結子会社)

中国紙販売株式会社 (連結子会社)

存続会社である大建紙販売株式会社は、合併に伴い「大王紙ホルブ販売株式会社」に社名を変更します。(連結子会社)

③物流会社 (取締役会 1 月 18 日実施、株主総会 2 月 21 日予定)

<存続会社> 大王紙運輸株式会社 (連結子会社)

名古屋紙運輸株式会社 (非連結子会社)

北関東紙運輸株式会社 (非連結子会社)

大宮運輸株式会社 (非連結子会社)

エリエル運輸株式会社 (非連結子会社)

三和倉庫作業株式会社 (非連結子会社)

存続会社である大王紙運輸株式会社は、合併に伴い「ダイオロジスティクス株式会社」に社名を変更します。(連結子会社)

④H&PC 加工品生産会社 (取締役会 1 月 17 日実施、株主総会 2 月 22 日予定)

<存続会社> ダイオールパコンパッキング株式会社 (連結子会社)

エリエルパパーテック株式会社 (連結子会社)

存続会社であるダイオールパコンパッキング株式会社は、合併に伴い「エリエルプロダクト株式会社」に社名を変更します。(連結子会社)

⑤三島工場構内会社 (取締役会 1 月 17 日、18 日実施、株主総会 2 月 22 日予定)

原材料関係

<存続会社> セントリーファイバー株式会社 (非連結子会社)

四国エネルギー作業株式会社 (非連結子会社)

存続会社であるセントリーファイバー株式会社は、合併に伴い「ダイエワーク株式会社」に社名を変更します。(非連結子会社)

(注)ダイエワーク株式会社が連結対象になるかどうかについては、最終的には、平成 25 年

6月期の決算内容を基に判断いたします。

製紙工程

- 〈存続会社〉 ダイオパーパーテック株式会社 (連結子会社)
 ダイオパッキングシステム株式会社 (非連結子会社)
 ダイオミルポート株式会社 (非連結子会社)

存続会社であるダイオパーパーテック株式会社は、合併に伴い「ダイオミルポート株式会社」に社名を変更します。(連結子会社)

⑥エンジニアリング会社 (取締役会 2月1日実施、株主総会 2月22日予定)

- 〈存続会社〉 ダイオエンジニアリング株式会社 (連結子会社)
 ダイオメンテナンス株式会社 (連結子会社)

⑦ゴルフ場運営会社 (取締役会 1月22日実施、株主総会 2月21日予定)

- 〈存続会社〉 株式会社エリエールリゾートゴルフクラブ (連結子会社)
 エリエール商工株式会社 (連結子会社)

(3) 合併に係る割当の内容

存続会社の株式を消滅する会社の株主に交付します。具体的な割当数については合併当事会社概要の欄に表示します。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

今回の合併に関係する子会社は新株予約権および新株予約権付社債は発行しておりません。

3. 合併当事会社の概要

① 段ボール会社

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社	
(1) 商号	中部大王製紙パッケージ株式会社	大王製紙パッケージ株式会社	
(2) 所在地	静岡県藤枝市善左衛門字上広通86-1	茨城県猿島郡五霞町幸主572	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 安藤 周二	代表取締役社長 阿部 広栄	
(4) 事業内容	段ボールシート、ケースの製造・販売	段ボールシート、ケースの製造・販売	
(5) 資本金	3,000 万円	4億5,000 万円	
(6) 設立年月日	昭和57年9月4日	昭和27年2月27日	
(7) 発行済株式数	207,820 株	900,000 株	
(8) 決算期	3月31日	3月31日	
(9) 大株主及び持株比率	大王製紙(株) 40.3% エリエール産業(株) 19.4%	大王製紙(株) 53.3%	
(10) 当該組織再編に係る割当の内容	1	0.23	
(11) 直前事業年度の数値	平成24年3月期	平成24年3月期	
	純資産	670 百万円	141 百万円
	総資産	6,495 百万円	7,912 百万円
	1株当たり純資産	3,249.34 円	157.41 円
	売上高	6,973 百万円	7,914 百万円
	営業利益	271 百万円	93 百万円
	経常利益	219 百万円	16 百万円
	当期純利益	132 百万円	-5 百万円
	1株当たり当期純利益	640.52 円	-6.55 円

	吸収合併消滅会社	吸収合併消滅会社	
(1) 商号	大王製紙デザインパッケージ株式会社	関西大王製紙パッケージ株式会社	
(2) 所在地	埼玉県入間郡三芳町北永井880	兵庫県神崎郡福崎町高橋290-27	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 出井 隆則	代表取締役社長 矢野 浩二	
(4) 事業内容	美粧段ボールの製造・販売	段ボールシート、ケースの製造・販売	
(5) 資本金	3,000万円	3,000万円	
(6) 設立年月日	昭和34年9月25日	昭和51年9月18日	
(7) 発行済株式数	100,000株	190,000株	
(8) 決算期	3月31日	3月31日	
(9) 大株主及び持株比率	大王製紙(株) 89.4%	大王製紙(株) 73.6%	
(10) 当該組織再編に係る割当の内容	0.0002	0.0002	
(11) 直前事業年度の数値	平成24年3月期	平成24年3月期	
	純資産	-140百万円	825百万円
	総資産	1,363百万円	5,793百万円
	1株当たり純資産	-1,404.56円	4,342.89円
	売上高	1,932百万円	4,322百万円
	営業利益	96百万円	196百万円
	経常利益	81百万円	125百万円
	当期純利益	46百万円	115百万円
	1株当たり当期純利益	463.59円	606.14円

	吸収合併消滅会社	吸収合併消滅会社	
(1) 商号	中国大王製紙パッケージ株式会社	九州大王製紙パッケージ株式会社	
(2) 所在地	岡山県小田郡矢掛町本堀641	熊本県宇土市岩古曾町2005	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 長岡 明男	代表取締役社長 石丸 進	
(4) 事業内容	段ボールシート、ケースの製造・販売	段ボールシート、ケースの製造・販売	
(5) 資本金	3,000万円	3,000万円	
(6) 設立年月日	平成11年12月21日	平成5年8月13日	
(7) 発行済株式数	600株	3,489株	
(8) 決算期	3月31日	3月31日	
(9) 大株主及び持株比率	大王製紙(株) 95.0%	大王製紙(株) 48.6% エリエール産業(株) 21.4% エリエール商工(株) 21.4%	
(10) 当該組織再編に係る割当の内容	0.0002	91.82	
(11) 直前事業年度の数値	平成24年3月期	平成24年3月期	
	純資産	-45百万円	1,136百万円
	総資産	2,782百万円	4,731百万円
	1株当たり純資産	-75,332.17円	325,674.75円
	売上高	2,591百万円	6,357百万円
	営業利益	72百万円	226百万円
	経常利益	32百万円	210百万円
	当期純利益	13百万円	130百万円
	1株当たり当期純利益	21,775.40円	37,280.77円

合併後の状況

	吸収合併存続会社
(1) 商号	大王パッケージ株式会社
(2) 所在地	東京都千代田区神田須田町2-5-2
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長 阿部 広栄
(4) 事業内容	段ボールシート、ケース及び美粧段ボールの製造・販売
(5) 資本金	3億1,000万円
(6) 決算期	3月31日

②販売会社

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社	
(1) 商号	大建紙販売株式会社	大阪紙販売株式会社	
(2) 所在地	東京都中央区日本橋浜町2-62-6	大阪府大阪市中央区道修町1-5-18	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 春本 祐之	代表取締役社長 爲明 直樹	
(4) 事業内容	印刷、包装、情報関連用紙、 段ボール原紙の販売	印刷、包装、情報関連用紙、 段ボール原紙の販売	
(5) 資本金	9,800 万円	3,000 万円	
(6) 設立年月日	昭和29年5月18日	平成1年4月20日	
(7) 発行済株式数	1,960 株	600 株	
(8) 決算期	3月31日	3月31日	
(9) 大株主及び持株比率	大王製紙(株) 86.0%	大王製紙(株) 96.7%	
(10) 当該組織再編に係る割 当ての内容	1	20.86	
(11) 直前事業年度の数値	平成24年3月期	平成24年3月期	
	純資産	235 百万円	357 百万円
	総資産	2,831 百万円	2,090 百万円
	1株当たり純資産	120,059.71 円	595,900.91 円
	売上高	5,046 百万円	5,573 百万円
	営業利益	21 百万円	71 百万円
	経常利益	34 百万円	62 百万円
	当期純利益	4 百万円	35 百万円
	1株当たり当期純利益	2,263.97 円	59,099.16 円

	吸収合併消滅会社	吸収合併消滅会社	
(1) 商号	中国紙販売株式会社	中京紙ハルブ販売株式会社	
(2) 所在地	広島県広島市佐伯区石内上1-7-1	愛知県名古屋市中区栄1丁目29-19	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 上田 悦也	代表取締役社長 大政 義彦	
(4) 事業内容	洋紙、板紙及び紙加工品の販売等	洋紙、板紙及び特殊紙の販売	
(5) 資本金	5,000 万円	5,000 万円	
(6) 設立年月日	平成12年3月15日	平成11年9月2日	
(7) 発行済株式数	1,000 株	1,000 株	
(8) 決算期	3月31日	3月31日	
(9) 大株主及び持株比率	大王製紙(株) 70.0%	大王製紙(株) 65.0%	
(10) 当該組織再編に係る割 当ての内容	6.94	4.60	
(11) 直前事業年度の数値	平成24年3月期	平成24年3月期	
	純資産	239 百万円	152 百万円
	総資産	891 百万円	946 百万円
	1株当たり純資産	239,758.90 円	152,578.80 円
	売上高	3,596 百万円	2,829 百万円
	営業利益	67 百万円	46 百万円
	経常利益	66 百万円	48 百万円
	当期純利益	38 百万円	27 百万円
	1株当たり当期純利益	38,070.61 円	27,610.44 円

合併後の状況

	吸収合併存続会社
(1) 商号	大王紙ハルブ販売株式会社
(2) 所在地	東京都中央区日本橋本町1-6-5
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長 田中 常夫
(4) 事業内容	印刷、包装、情報関連用紙、段ボール原紙、特殊紙及び紙加工品、ハルブの販売等
(5) 資本金	9,800 万円
(6) 決算期	3月31日

③物流会社

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社	
(1) 商号	大王紙運輸株式会社	名古屋紙運輸株式会社	
(2) 所在地	愛媛県四国中央市三島朝日1-11-45	岐阜県可児市土田1785	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 高橋 雅宏	代表取締役社長 荒瀬 秀行	
(4) 事業内容	運送事業、産業廃棄物収集運搬事業、通運事業、倉庫業等	運送事業、倉庫業	
(5) 資本金	3,000 万円	6,000 万円	
(6) 設立年月日	昭和63年11月16日	昭和60年4月11日	
(7) 発行済株式数	1,000 株	1,200 株	
(8) 決算期	3月31日	3月31日	
(9) 大株主及び持株比率	大王製紙(株) 30.0% エリエール産業(株) 15.0% エリエール総業(株) 15.0% ダイオ-パ-コンパ-テイナク(株) 15.0%	大王製紙(株) 58.3%	
(10) 当該組織再編に係る割当の内容	1	0.24	
(11) 直前事業年度の数値	平成24年3月期	平成24年3月期	
	純資産	1,953 百万円	505 百万円
	総資産	2,525 百万円	1,057 百万円
	1株当たり純資産	1,953,330.93 円	421,338.30 円
	売上高	2,933 百万円	5,221 百万円
	営業利益	439 百万円	30 百万円
	経常利益	253 百万円	34 百万円
	当期純利益	121 百万円	19 百万円
	1株当たり当期純利益	121,274.77 円	16,502.66 円

	吸収合併消滅会社	吸収合併消滅会社	
(1) 商号	北関東紙運輸株式会社	大宮運輸株式会社	
(2) 所在地	埼玉県行田市市長野5-11	静岡県富士宮市羽鮒2306	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 前田 毅	代表取締役社長 久川 敏也	
(4) 事業内容	運送事業、倉庫業、紙加工事業	運送事業	
(5) 資本金	3,000 万円	1,500 万円	
(6) 設立年月日	平成17年8月4日	平成5年1月7日	
(7) 発行済株式数	600 株	300 株	
(8) 決算期	3月31日	3月31日	
(9) 大株主及び持株比率	大王製紙(株) 20.0% 大王紙運輸(株) 20.0% 名古屋紙運輸(株) 20.0%	大宮製紙(株) 100.0%	
(10) 当該組織再編に係る割当の内容	0.11	0.43	
(11) 直前事業年度の数値	平成24年3月期	平成24年3月期	
	純資産	114 百万円	200 百万円
	総資産	189 百万円	1,107 百万円
	1株当たり純資産	190,046.76 円	667,208.14 円
	売上高	524 百万円	7,860 百万円
	営業利益	38 百万円	25 百万円
	経常利益	40 百万円	34 百万円
	当期純利益	23 百万円	28 百万円
	1株当たり当期純利益	38,876.20 円	94,611.57 円

	吸収合併消滅会社	吸収合併消滅会社	
(1) 商号	エリエール運輸株式会社	三和倉庫作業株式会社	
(2) 所在地	愛媛県四国中央市寒川町4765-11	愛媛県四国中央市村松930-6	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐藤 進吾	代表取締役 本田 栄俊	
(4) 事業内容	運送事業	倉庫業	
(5) 資本金	2,000 万円	3,490 万円	
(6) 設立年月日	平成6年5月12日	昭和57年12月21日	
(7) 発行済株式数	400 株	400 株	
(8) 決算期	3月31日	3月31日	
(9) 大株主及び持株比率	ダイオールパルコンパッキング(株) 100.0%	大王製紙(株) 58.5% エリエール総業(株) 22.5% ダイオールパルテック(株) 19.0%	
(10) 当該組織再編に係る割当ての内容	0.16	0.22	
(11) 直前事業年度の数値	平成24年3月期	平成24年3月期	
	純資産	100 百万円	113 百万円
	総資産	607 百万円	260 百万円
	1株当たり純資産	250,830.39 円	282,646.03 円
	売上高	4,590 百万円	601 百万円
	営業利益	21 百万円	11 百万円
	経常利益	21 百万円	5 百万円
	当期純利益	12 百万円	-15 百万円
	1株当たり当期純利益	30,753.40 円	-38,781.14 円

合併後の状況

	吸収合併存続会社
(1) 商号	ダイオールパルコンパッキング株式会社
(2) 所在地	愛媛県四国中央市三島朝日1-11-45
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長 松原 泰光
(4) 事業内容	運送事業、産業廃棄物収集運搬事業、通運事業、倉庫業、紙加工業等
(5) 資本金	3,000 万円
(6) 決算期	3月31日

④H&PC 加工品生産会社

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社	
(1) 商号	ダイオールパルコンパッキング株式会社	エリエールパルテック株式会社	
(2) 所在地	愛媛県四国中央市寒川町4765-11	栃木県さくら市鷺宿4776-4	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山上 俊樹	代表取締役社長 二宮 俊史	
(4) 事業内容	紙オムツ、紙製品の開発、製造	紙オムツ、ナプキン、ウェットティッシュの製造	
(5) 資本金	3,000 万円	3,000 万円	
(6) 設立年月日	昭和38年12月17日	昭和62年8月28日	
(7) 発行済株式数	176,000 株	31,600 株	
(8) 決算期	3月31日	3月31日	
(9) 大株主及び持株比率	大王製紙(株) 54.8% エリエール総業(株) 21.4%	大王製紙(株) 76.1%	
(10) 当該組織再編に係る割当ての内容	1	5.50	
(11) 直前事業年度の数値	平成24年3月期	平成24年3月期	
	純資産	3,924 百万円	4,038 百万円
	総資産	18,157 百万円	20,225 百万円
	1株当たり純資産	22,554.32 円	127,809.20 円
	売上高	26,488 百万円	26,200 百万円
	営業利益	8 百万円	976 百万円
	経常利益	50 百万円	914 百万円
	当期純利益	68 百万円	364 百万円
	1株当たり当期純利益	393.17 円	11,530.72 円

合併後の状況

	吸収合併存続会社
(1) 商号	エリエール® ロダクト株式会社
(2) 所在地	愛媛県四国中央市寒川町4765-11
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長 山上 俊樹
(4) 事業内容	紙オムツ、紙製品の開発、製造、ナプキン、ウェットティッシュの製造
(5) 資本金	3,000 万円
(6) 決算期	3月31日

⑤三島工場構内会社

<原材料関係>

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社	
(1) 商号	セントリーファイバー株式会社	四国エネルギー作業株式会社	
(2) 所在地	愛媛県四国中央市三島紙屋町2-60	愛媛県四国中央三島紙屋町5-1	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 片山 一郎	代表取締役 中井 正人	
(4) 事業内容	製紙工場の廃棄物の回収・運搬及び紙操業に関する補助作業	製紙工場の機械装置の運転保全業務、運転補助業務	
(5) 資本金	1,000 万円	1,000 万円	
(6) 設立年月日	昭和56年9月25日	平成16年12月7日	
(7) 発行済株式数	2,125 株	200 株	
(8) 決算期	3月31日	3月31日	
(9) 大株主及び持株比率	大王製紙(株) 46.4% 大王紙運輸(株) 29.5% ダィオ-ペーパーテック(株) 24.1%	大王製紙(株) 40.0% ダィオ-メンテナンス(株) 20.0% 大王紙運輸(株) 20.0%	
(10) 当該組織再編に係る割当ての内容	1	6.05	
(11) 直前事業年度の数値	平成24年3月期	平成24年3月期	
	純資産	120 百万円	90 百万円
	総資産	284 百万円	140 百万円
	1株当たり純資産	56,664.07 円	452,326.60 円
	売上高	601 百万円	492 百万円
	営業利益	26 百万円	1 百万円
	経常利益	27 百万円	1 百万円
	当期純利益	13 百万円	0.2 百万円
	1株当たり当期純利益	6,356.39 円	1,321.32 円

合併後の状況

	吸収合併存続会社
(1) 商号	ダィオ-エコワーク株式会社
(2) 所在地	愛媛県四国中央市三島紙屋町2-60
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 片山 一郎
(4) 事業内容	製紙工場の廃棄物回収・運搬及び紙操業に関する補助作業、機械装置の運転保全業務、運転補助業務
(5) 資本金	1,000 万円
(6) 決算期	3月31日

<製紙工程>

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
(1) 商号	大王製紙株式会社	株式会社大王パッキングシステム
(2) 所在地	愛媛県四国中央市三島紙屋町5-1	愛媛県四国中央市村松930-11
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 寺主 弘成	代表取締役 菊池 利雄
(4) 事業内容	紙・板紙製品及び包装資材の製造・加工並びに販売等	巻取紙製品の包装仕上作業
(5) 資本金	1億5,000 万円	1,000 万円
(6) 設立年月日	昭和56年11月26日	昭和40年3月1日
(7) 発行済株式数	300,000 株	200 株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び持株比率	大王製紙(株) 56.7% 大成製紙(株) 11.3% エリエールパッキング(株) 11.3%	大王製紙(株) 60.5% 大王製紙(株) 39.5%
(10) 当該組織再編に係る割当ての内容	1	47.92
(11) 直前事業年度の数値	平成24年3月期	平成24年3月期
	純資産	3,229 百万円
	総資産	5,274 百万円
	1株当たり純資産	10,764.39 円
	売上高	2,102 百万円
	営業利益	33 百万円
	経常利益	161 百万円
	当期純利益	88 百万円
	1株当たり当期純利益	295.38 円
		70 百万円
		200 百万円
		352,866.64 円
		771 百万円
		9 百万円
		12 百万円
		6 百万円
		30,817.84 円

	吸収合併消滅会社	
(1) 商号	大王パッキングシステム株式会社	
(2) 所在地	愛媛県四国中央市村松町930-6	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 高橋 祐二	
(4) 事業内容	大王製紙(株)工場内でのメンテナンス作業及び作業に伴う設備の小修理・維持管理・環境整備等	
(5) 資本金	1,000 万円	
(6) 設立年月日	平成24年5月21日	
(7) 発行済株式数	200 株	
(8) 決算期	3月31日	
(9) 大株主及び持株比率	大王製紙(株) 100.0%	
(10) 当該組織再編に係る割当ての内容	4.44	
(11) 直前事業年度の数値	※平成24年3月期	
	純資産	- 百万円
	総資産	- 百万円
	1株当たり純資産	- 円
	売上高	- 百万円
	営業利益	- 百万円
	経常利益	- 百万円
	当期純利益	- 百万円
	1株当たり当期純利益	- 円

※大王パッキングシステム株式会社は平成24年5月1日設立のため、直近の事業年度の数値はありません。

合併後の状況

	吸収合併存続会社
(1) 商号	ダイオミルボート株式会社
(2) 所在地	愛媛県四国中央市三島紙屋町5-1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長 寺主 弘成
(4) 事業内容	紙・板紙製品及び包装資材の製造・加工並びに販売、巻取紙製品の包装仕上作業、大王製紙(株)工場内でのリインター作業及び作業に伴う設備の小修理・維持管理・環境整備等
(5) 資本金	1億5,000万円
(6) 決算期	3月31日

⑥エンジニアリング会社

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社	
(1) 商号	ダイオエンジニアリング株式会社	ダイオメンテナンス株式会社	
(2) 所在地	愛媛県四国中央市寒川町4765-2	愛媛県四国中央市三島朝日1-10-13	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田中 久喜	代表取締役社長 大広 英樹	
(4) 事業内容	環境設備、検査機器の販売	産業用機械、動力機械の製作、修理、管理及び販売等	
(5) 資本金	6,000 万円	1,200 万円	
(6) 設立年月日	昭和47年7月24日	昭和52年11月30日	
(7) 発行済株式数	105,060 株	24,000 株	
(8) 決算期	3月31日	3月31日	
(9) 大株主及び持株比率	大王製紙(株) 23.0% ダイオメンテナンス(株) 40.2%	大王製紙(株) 67.3% エリエール総業 16.7%	
(10) 当該組織再編に係る割当ての内容	1	33,272	
(11) 直前事業年度の数値	平成24年3月期	平成24年3月期	
	純資産	110 百万円	1,014 百万円
	総資産	3,417 百万円	1,291 百万円
	1株当たり純資産	670.14 円	42,288.08 円
	売上高	1,744 百万円	1,579 百万円
	営業利益	-62 百万円	63 百万円
	経常利益	-76 百万円	72 百万円
	当期純利益	-80 百万円	43 百万円
	1株当たり当期純利益	-488.35 円	1,832.98 円

合併後の状況

	吸収合併存続会社
(1) 商号	ダイオエンジニアリング株式会社
(2) 所在地	愛媛県四国中央市寒川町4765-2
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 社長 櫻 真一
(4) 事業内容	環境設備、検査機器の販売及び産業用機械、動力機械の製作、修理、管理及び販売等
(5) 資本金	6,000 万円
(6) 決算期	3月31日

⑦ゴルフ場運営会社

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社	
(1) 商号	株式会社エリエールリゾートゴルフクラブ	エリエール商工株式会社	
(2) 所在地	愛媛県松山市柳谷町乙45-1	香川県三豊市財田町財田中4980	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 矢野 彰久	代表取締役社長 目寄 富之	
(4) 事業内容	ゴルフ場の運営	ゴルフ場の運営	
(5) 資本金	2,500 万円	3,000 万円	
(6) 設立年月日	平成20年10月1日	平成20年4月1日	
(7) 発行済株式数	50,000 株	60,000 株	
(8) 決算期	3月31日	3月31日	
(9) 大株主及び持株比率	エリエール産業(株) 100%	エリエール総業(株) 100%	
(10) 当該組織再編に係る割当の内容	1	0.66	
(11) 直前事業年度の数値	平成24年3月期	平成24年3月期	
	純資産	1,808 百万円	314 百万円
	総資産	10,006 百万円	3,784 百万円
	1株当たり純資産	36,175.80 円	5,242.07 円
	売上高	15,038 百万円	2,814 百万円
	営業利益	215 百万円	212 百万円
	経常利益	219 百万円	263 百万円
	当期純利益	93 百万円	24 百万円
	1株当たり当期純利益	1,873.72 円	409.63 円

合併後の状況

	吸収合併存続会社
(1) 商号	株式会社エリエールリゾートゴルフクラブ
(2) 所在地	愛媛県松山市柳谷町乙45-1
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 目寄 富之
(4) 事業内容	ゴルフ場の運営
(5) 資本金	2,500 万円
(6) 決算期	3月31日

4. 合併により連結業績へ直接与える影響

今回の合併は連結子会社中心の合併であり、合併する非連結子会社の規模も小さいことから、合併により当社の連結業績に直接与える影響は軽微です。

5. 合併後の収益改善について

中期事業計画達成のため、各子会社でも収益改善の取組を実行しています。合併後は更に固定費削減(組織見直しに伴う省力化を含む)、物流費低減、一括購入の実施等の収益改善に取り組みます。今回の合併会社合計で平成26年度に年間約20億円の収益改善を目標としております。今後の収益改善金額については、進捗を確認したうえで順次来期以降の業績予想に織り込みます。

引き続き、現場が中心となって抽出した収益改善項目を、現場の力を結集して実行いたします。また、今回合併する子会社以外の会社についても、互いに共通部門を一体運営することにより、更なる収益改善を進めます。

以上